

「馬堀海岸地区環境整備検討会」 第2回検討会

日時：平成15年11月 4日(火) 10:00～
場所：ヴェルク横須賀 第一会議室

議事次第

1. 開会の挨拶
主催者挨拶
(国土交通省横浜国道事務所長)
(国土交通省京浜港湾事務所長)
2. 議事
 - (1) 第1回検討会議事録の確認
 - (2) 検討会の進め方について
 - (3) 整備案について(整備方針、樹種及び配置案の検討)
 - (4) アンケート内容について
 - (5) 今後のスケジュールについて
3. 閉会

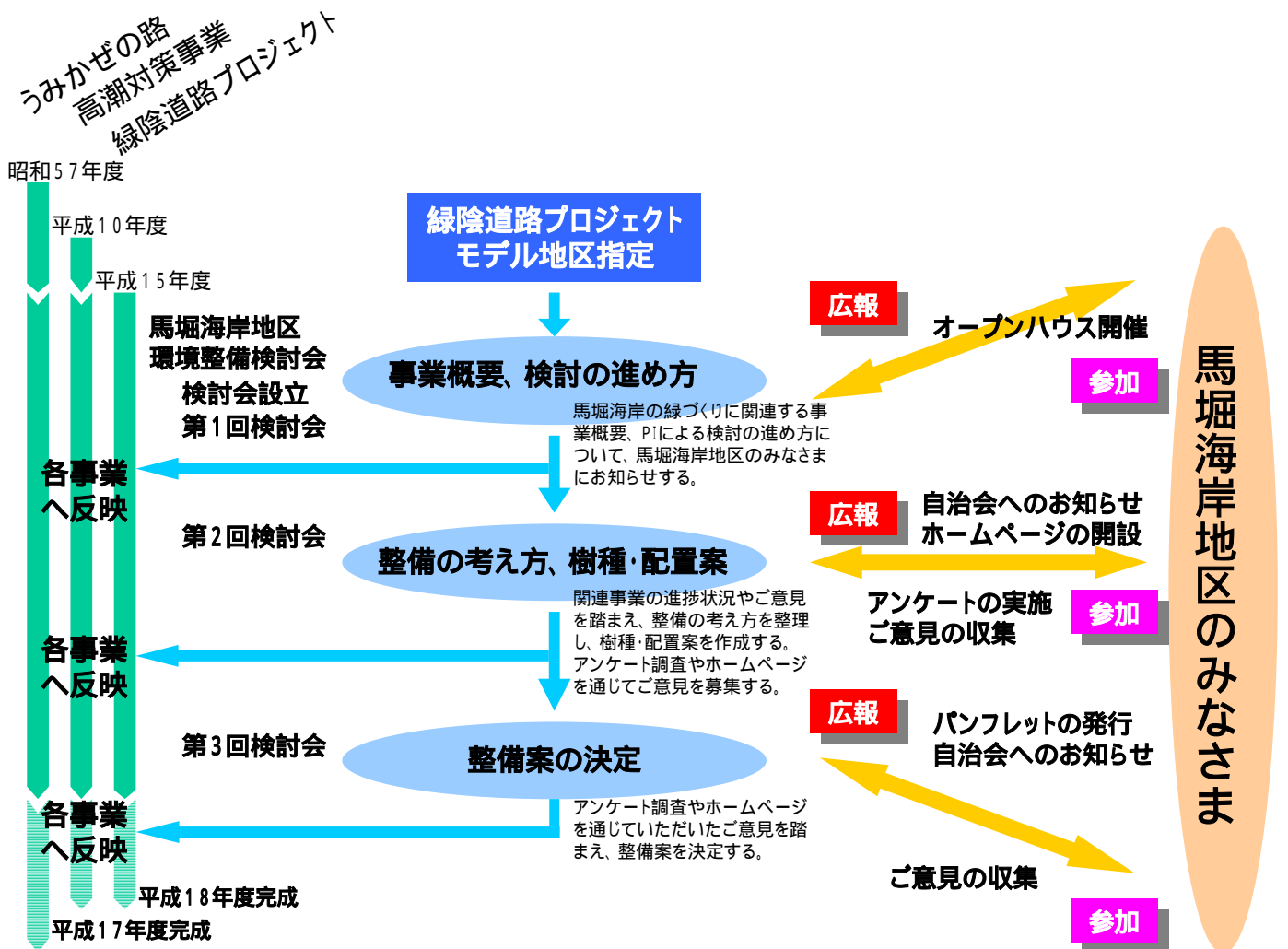
第2回検討会資料

検討会の進め方について

1. P Iの進め方について

P Iによる環境整備を進めるにあたり、ひろく馬堀海岸地区のみなさまに参加いただくために、まず、馬堀海岸地区環境整備に関連する事業の概要や検討の進め方についてお知らせすることを目的に、オープンハウスを企画・開催した（詳細は次項を参照）。

今後、検討の進捗に応じて、下図のように事業内容の広報と事業への参加のための取り組みを進めていく。



P Iの進め方

2. オープンハウス開催報告

PI活動の第一段階として、馬堀海岸地区環境整備を馬堀海岸地区のみなさまへお知らせするとともに、ご意見の傾向を把握するためにオープンハウスを開催した。

オープンハウスでは、馬堀海岸地区環境整備について展示パネル等を用いて事業内容を説明するとともに、樹種等に関する簡単な意見収集を行い、検討のための基礎資料として活用するものとする。

2.1 開催概要

日 時 平成15年10月17日(金)・18日(土) 10時から16時まで

場 所 西友 馬堀店前広場

展示内容 馬堀海岸の緑づくりについて(事業概要) 関連事業(緑陰道路プロジェクト、高潮対策事業、うみかぜの路)の事業概要、樹種と樹木配置に関するパネル

意見収集 アンケート調査およびご意見メモによるご意見の収集

来場者数および回答数

	10/17(金)	10/18(土)	計
来場者数(人)	172	179	351
アンケート(枚)	69	71	140
ご意見メモ(枚)	24	7	34



オープンハウスのようす(10月18日(土))

**馬堀海岸の緑づくりについて
オープンハウスを開催します**

馬堀海岸では、国道16号と新たに整備する海岸の護岸を活用して、横浜市の新しい顔となるような並木などの緑づくり(緑陰道路プロジェクト)の検討をはじめます。この度、馬堀海岸の緑づくりについて地域のみなさまにご紹介し、ご意見・ご質問をうかがうために**オープンハウス**を開催いたします。気軽にお立ち寄り下さい。




開催スケジュール
10月17日(金)～18日(土) 10:00～16:00
西友 馬堀店前広場

実施機関とお問い合わせ先

オープンハウスとは?
オープンハウスは、計画の進捗や今後の進め方などの様々な情報について、パネルなどを用いながらご説明し、みなさまからご意見・ご質問をうかがう場です。

国土交通省 横浜港湾事務所 調査第二課
TEL 045-316-2037
国土交通省 横浜港湾事務所 海岸課
TEL 045-451-9811
横浜建設 土木部 緑陰道路推進室
TEL 048-922-9449

オープンハウス開催のお知らせ
(馬堀海岸周辺の約2,400世帯への配布、
横浜国道ホームページに掲載)

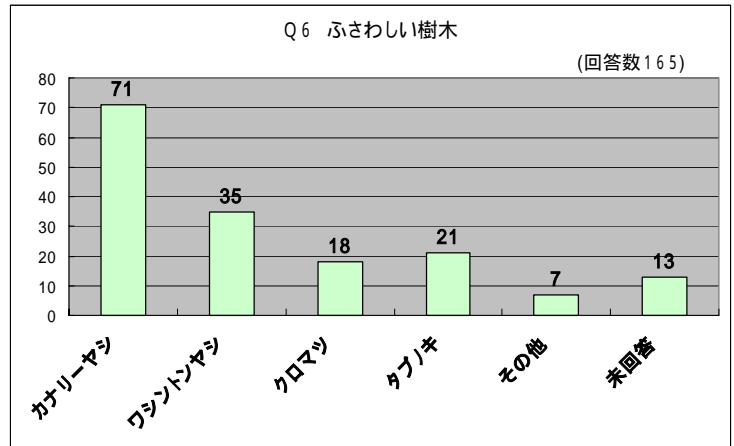
2.2 ご意見の把握

アンケート、アンケートへの書き込みおよびご意見メモで聞き取りしたご意見から把握した傾向は次のとおりである。

(1) 樹種について

アンケート調査では、潮風に強い高木4種（カナリーヤシ（フェニックス）ワシントンヤシ、クロマツ、タブノキ）について、ふさわしい樹木を聞いたところ、カナリーヤシがもっとも支持され、ワシントンヤシを含むヤシ類は、回答者の半数以上となった。

ご意見には交通安全への影響を心配するものがあり、中央分離帯の樹種については見通しを阻害しないよう求める声が見られた。



オープンハウスでのアンケート調査（複数回答）

(2) 管理について

緑づくりに期待がある一方、将来の管理を心配するご意見が多い。現在、計画対象区間にあるヤシ類は葉が枯れているものがあり、枯れ葉の片づけやゴミの清掃を求めている。また、管理は地域の自治会等の参加を提案するものが見られた。

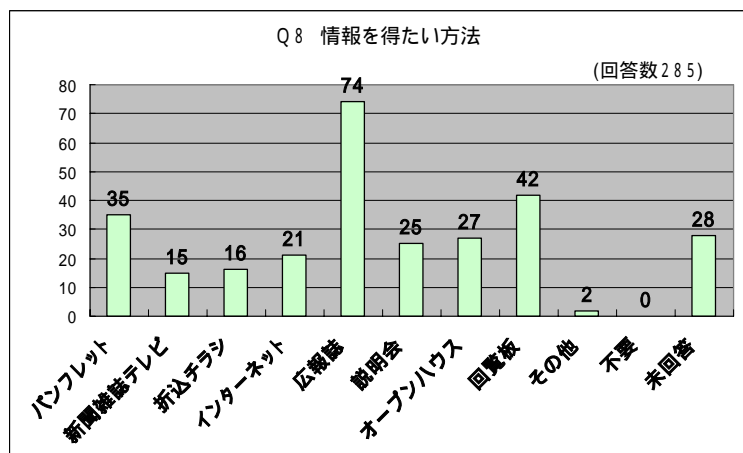
(3) 護岸・道路の利用について

馬堀海岸で散歩やウォーキングを楽しむ方からは、ベンチやトイレの設置を求める意見があった。また、国道16号の駐車対策を望む方は多く、対策として駐車場の整備をあげる意見が多い。

(4) P Iの取り組みについて

馬堀海岸でのP I手法による取り組みを歓迎する意見がある一方、事業をはじめて聞かれた方も多く、市民参加や広報の機会を増やすことが求められている。

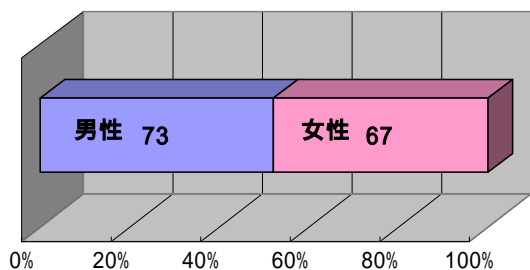
情報を得たい方法として、「市などの広報誌」、「地域の回覧板」が多く、その他ではパンフレット、対話型の方法（オープンハウスや説明会）を望む意見が多い。



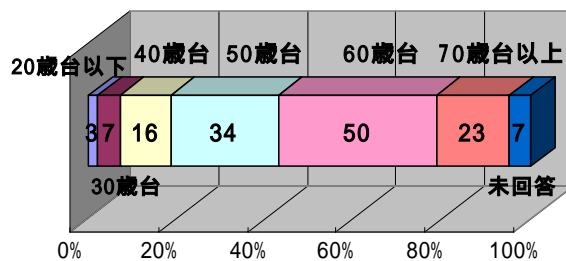
オープンハウスでのアンケート調査（複数回答）

オープンハウスで実施したアンケート結果（回答数140）

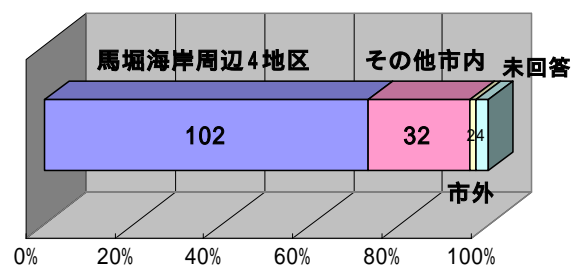
Q1 回答者の性別



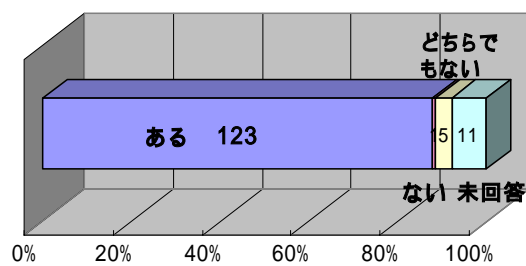
Q2 回答者の年齢



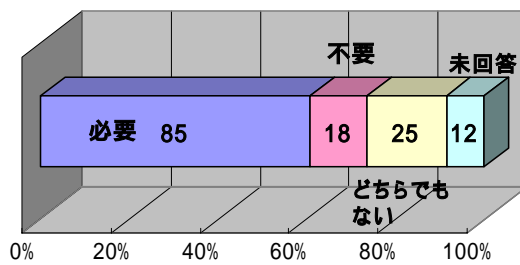
Q3 回答者のすまい



Q4 事業への関心

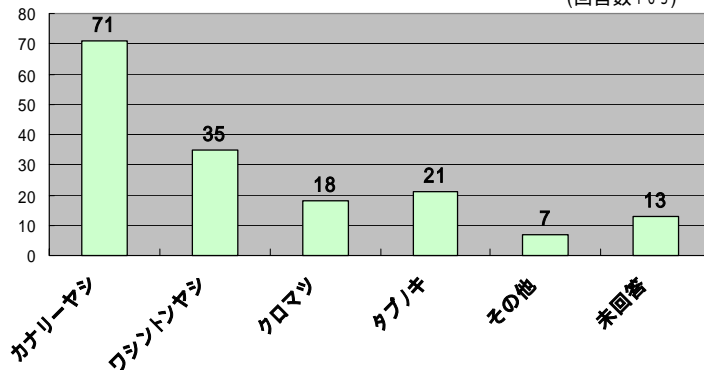


Q5 高い樹木は必要か

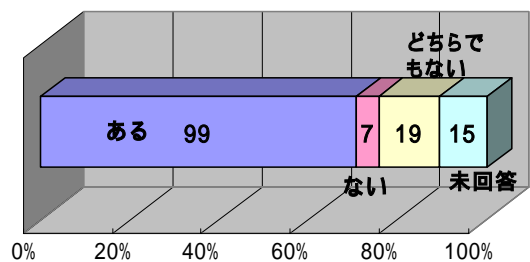


Q6 ふさわしい樹木

(回答数165)

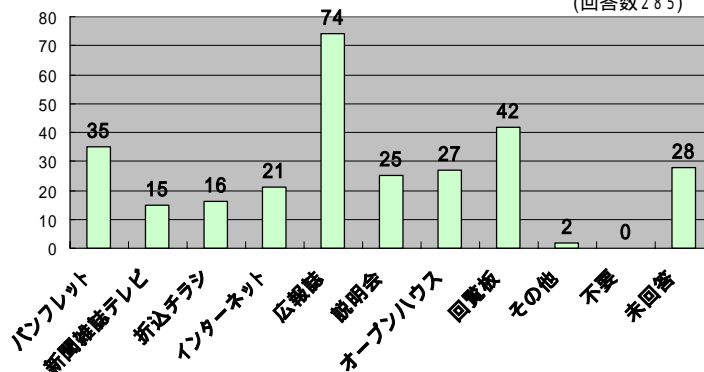


Q7 市民参加への関心



Q8 情報を得たい方法

(回答数285)



ご意見をお聞かせください

次の質問について、お答えください。(該当するものに をつけてください)

Q 1 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性

Q 2 あなたの年齢をお答えください。

_____ 歳

Q 3 あなたがお住まいの地域をお答えください。

横須賀市 馬堀海岸・大津町・馬堀町・走水・その他(町)
(横須賀市以外: 都・県 市 区・町)

Q 4 馬堀海岸の緑づくりについて関心がありますか。

1. ある 2. ない 3. どちらでもない

Q 5 馬堀海岸に高い樹木は必要だと思いますか。

1. 必要である 2. 必要でない 3. どちらともいえない

Q 6 Q 5で「1.必要である」「3.どちらでもない」とお答えになった方にお聞きいたします。馬堀海岸には、どのような樹木がふさわしいと思いますか？
展示パネルをご覧になってお答え下さい。

1. カナリーヤシ 2. ワシントンヤシ 3. クロマツ 4. タブノキ
5. その他()

Q 7 道路などの緑の手入れに市民が参加することについて関心はありますか。

1. ある 2. ない 3. どちらでもない

Q 8 馬堀海岸の緑づくりの検討について、どのような方法で情報を得たいと思いますか。次の方法の中から3つ以内を選んでください。

1. パンフレット 2. 新聞・雑誌・テレビ 3. 新聞折込チラシ
4. インターネット 5. 市などの広報紙 6. 説明会
7. オープンハウス 8. 地域の回覧板
9. その他() 10. 不要

Q 9 その他、ご意見やご要望等がありましたら、お聞かせください。

ご協力ありがとうございました。お手数ですが、回収箱へお入れ下さい。

オープンハウスで実施したアンケート（ご意見・要望欄の書き込み）およびご意見記録メモ

ご意見数

	10/17(金)	10/18(土)	計
アンケート書き込み	53	36	89
ご意見記録メモ	35	12	47
計	88	48	136

ご意見の内容

内 容	10/17(金)	10/18(土)	計
樹種と配置	34	14	48
樹木の管理	20	9	29
PI	7	10	17
護岸・道路の利用	12	4	16
交通安全	6	9	15
駐車対策	7	3	10
高潮対策事業	6	1	7
防犯対策	3	4	7
アートペイント	4	0	4

複数項目に該当するものがあり総数は136ではない)

10/17(金)

【アンケート書き込み】

- ・管理はどうなるのか少し心配です。
- ・PIによる進め方はいいことだ。
- ・樹種はヤシで統一したほうがよい。樹種間隔はとったほうがよい。
- ・樹種は緑陰ができ、見通しが利くタブノキがよい。
- ・造成場所（港湾施設）の中に、花壇や休憩施設を設置してほしい。
- ・歩行者なので緑陰ができる木がいい。
- ・四季の花があるといい。住宅側の植樹帯は低木より花がいい。
- ・散歩やウォーキングに適した場になるといい。
- ・緑化は大いに賛成である。
- ・樹種は管理が楽なものがいい。
- ・駐車対策をしてほしい。
- ・枯れた葉をそのままにしないでほしい。
- ・行政間の連絡をとってうまくやってほしい。
- ・中央分離帯は見通しの良いワシントンヤシ、両側はカナリーヤシがいい。
- ・海岸側にトイレやゴミ箱がほしい。
- ・中央分離帯はヤシ、海側はマツがいい。
- ・遊歩道は夏季はかなり暑くなるので、数カ所に緑陰ができる大きな木がほしい。
- ・樹木の手入れは自治会に任せてはどうか。
- ・遊歩道ができると若者が車でたくさん来るので駐車場を設けて違法駐車をなくしてほしい。
- ・フェニックスは不要と思う。
- ・ボードウォークを付けてほしい。
- ・今の植樹帯はイヌなどのトイレになっており低木は反対。
- ・風が強く、管理の問題もあり反対である。
- ・植樹の手入れをしてほしい。
- ・せっかくのプランですので、海岸来訪者用の駐車スペースの確保を切望。
- ・植樹後の管理を十分にしてほしい。
- ・海に親しむ場にいてほしい（釣り禁止は論外）。
- ・子供や老人のために道路のどこかにしゃれた公衆トイレを設けたらどうか。
- ・オープンハウスの説明はとてもわかりやすかった。
- ・アートペイント箇所は堤防自体の自然感を考えたものにしてほしい。景観面での前進を望む。
- ・チラシをもらっており、いろいろとわかっている。
- ・管理面を考慮してほしい。
- ・マツは見栄えが悪く、日本風になってしまいます。
- ・中央分離帯の手入れに市民が参加するのは危険でないか。
- ・町ぐるみできれいに。
- ・潮に強い植物がいい。

- ・ヤシは雰囲気がある。
- ・フェニックスは外国のようだ。
- ・中央分離帯は交通安全を考え高い木がいい。ヤシがいいが、海側・中央分離帯は樹種を変えた方がいい。
- ・海側の道路が駐車場になっており、駐車場の検討をしてほしい。
- ・木のそばにイスがほしい。
- ・車利用者を優先するのではなく、弱者や歩行者を中心に考えてほしい。
- ・樹種はフェニックスだけ、もしくは中央分離帯はフェニックス、タブノキの組み合わせがよい。
- ・遠方からいろいろな方が集まる緑地と海にしてほしい。
- ・どこに植えるのか、はっきり示してほしい。
- ・場所によって樹種が変わってもいいのではないか。
- ・アートペイントのアフターフォローも一緒に考えてほしい。
- ・問題は管理である。
- ・立派な高潮対策事業ができるのが楽しみ。
- ・管理、交通安全を優先すべき。
- ・中央分離帯は見通しが悪くなるので高木はいらない。
- ・海側は植栽場所に土が少なく育たないのでは。木がかわいそう。
- ・完成後の管理が大切である。

【ご意見記録メモ】

- ・管理がきちんと出来ようにしてほしい。草が伸びていたりヤシの枯れ葉が落ちている。
- ・今のヤシが枯れている。枯れ葉がよく落ちている。
- ・並木ができればきれいになっていい。
- ・海岸側の遊歩道ができれば散歩しやすくてよい。
- ・海岸沿いに住んでいるが潮をかぶるたびに低木を植え替えている。納税者として納得できない。
- ・手入れをしてほしい。草がのびており見栄えがわるい。
- ・ボランティアで美化活動をしているがゴミが多く苦労している。
- ・フェニックスで統一するのがよい。
- ・駐車対策をお願いしたい。駐車場をつくってほしい。
- ・アートペイントは馬堀の風景にマッチしていない。
- ・若者が海岸沿いにたむろしていて怖い。
- ・海岸にゴミが多い。
- ・ガソリンスタンド前は越波しているので早急に対応してほしい。
- ・シャリンバイを植えても枯れてしまう。枯れない木を植えてほしい。
- ・中央分離帯は木を植えない方がいい。
- ・たちの悪い人たちが集まりやすくなるので、駐車場はつくらないでほしい。
- ・花がつく木がいい。
- ・夜間の防犯を考えて高木だけでなく低木も植えてほしい。
- ・ヤシのように、下のほうに葉が出ない木がいい。
- ・住宅側にベンチをつくってほしい。
- ・大津側のマンションのところは越波があるので早い整備をお願いしたい。
- ・中央分離帯は交通の障害にならないようにしてほしい。
- ・オーブンハウスはわかりやすく、説明会よりいい。
- ・低木には四季ごとの花がさくものがいい。
- ・海岸にポートをつけることはできないか。
- ・ヤシの木では日陰ができないのではないか。
- ・道路のカーブ部で中央分離帯に木を植えると事故につながらないか。
- ・アートペイントは残るのか？
- ・海岸沿いに住んでいるが、高木は植えてほしくない。フォトモンタージュのようにきれいにはならない。
- ・維持管理は地元（自治会や高齢者の団体）に任せてはどうか。
- ・高潮対策事業はいつ終わるのか？どこにも書いていない。
- ・ごみが打ち上げられているが清掃どうするのか？
- ・宅地開発するときから高潮の恐れはわかっていたはず。最初から対策していれば、今になってする必要はなかったのではないか。
- ・高潮対策事業の端部はどうするのか。
- ・駐車対策をどうするのか。西友の駐車場にも海岸利用者が車を止めている。

10/18(土)

【アンケート書き込み】

- ・海岸の工事にともない駐車場の設置はできませんか？
- ・管理ができないのであればやらないほうがいい。雑草対策にはチップ類をひいたらどうか。
- ・国道16号海岸通りは、駐車可能な道路形態にしたらどうか。
- ・ひとや車の通行の安全に考慮してほしい。
- ・車やひとの安全を最重要に考えるのがいい。
- ・大人の公園に！ ゴミ箱を置かないこと。
- ・この事業は初めて聞いた。どう答えたらいいかわからなかった。
- ・植樹計画の場合、その必要性や目的を明確にすること。
- ・将来の維持管理を考え、その負担や計画を十分に考慮すること。
- ・風が強く比較的緑も少ないため、ストリートファニチャ等の工夫で少しでもうおいのあるスペースにしたらどうか。
- ・防犯も考慮してほしい。
- ・ゴミ、安全面が心配である。
- ・樹木はいらない。メンテナンスが大変である。石でよい。
- ・樹木は、住宅側も含めて全体のバランスを考えてほしい。
- ・楽しみにしています。
- ・海側の防犯対策はどうなるか。若者のたまり場、夏の花火など。
- ・フェニックスやヤシのイメージを捨ててほしい。金沢八景の海の遊歩道はいろいろな木や花があっがいい。
- ・ゴミ入れを用意してくれれば、歩道のゴミ拾いは協力できる。回収は市の回収車がすればいい。
- ・将来、子供たち残せるような横須賀の誇りになる素敵な馬堀海岸にしてほしい。
- ・維持管理がたいせつ。潮につよいものを。
- ・メンテナンスを考えて植えてほしい。
- ・中央分離帯には樹木はいらない。見通しが悪く事故が起きやすい。
- ・馬堀海岸だけでなく、横浜横須賀道路との整合も考えてほしい。
- ・将来のメンテナンスがたいへん。
- ・交差点の視距を考慮してほしい。
- ・日本にあって日本でない感じも不思議。
- ・住民参加のプロジェクトとして、P I手法を取り入れてほしい。
- ・道路の見通しが悪くなることは避けてほしい。
- ・潮風、北風に強い樹木がいい。
- ・市民に意見を聞く機会を増やしてほしい(オープンハウス開催を聞き市外から来た)。
- ・既存の木がじゃま。反対側(海岸側)へ移してほしい。
- ・近くの方や県内の方がきて、憩い。ウォーキングを楽しめることを希望している。
- ・PRが遅い。できるだけ早くしてほしい(2丁目自治会長)。
- ・台風のときが問題。防犯上、ひとより高い木がいい。
- ・中央分離帯の植栽は反対。交通安全に配慮してほしい。
- ・中央分離帯の樹木は右折時の確認に支障があり必要ない。

【ご意見記録メモ】

- ・ブロムナード整備はいいこと。トイレをつくってほしい。
- ・高木はあったほうがいいが、枯れてしまいみっともない。中央分離帯は葉が落ちて危険。
- ・クロマツがいいが、高額でなればタブノキでもよい。
- ・管理は町内会にお金を払っても管理させたらどうか。
- ・緑化することに決まったのか(疑問をもっている?)。
- ・富士山や海岸の風景、海ほたるの夜景が気に入って住んでおり、整備には配慮してほしい。
- ・木はカナリーヤシがいい。全国どこでも見られるものより東京湾らしいものを植えてほしい。
- ・大津漁港で埋め立ての計画があったようだが自然のままにしてほしい
- ・駐車場を整備してほしい。
- ・緑陰道路では風にも強い樹種を希望する。
- ・葉や樹皮が落ちて管理がたいへん。
- ・道路がよくなると暴走族が増えたりしないか。

整備案について

1. 環境整備の前提条件

1.1 国道16号

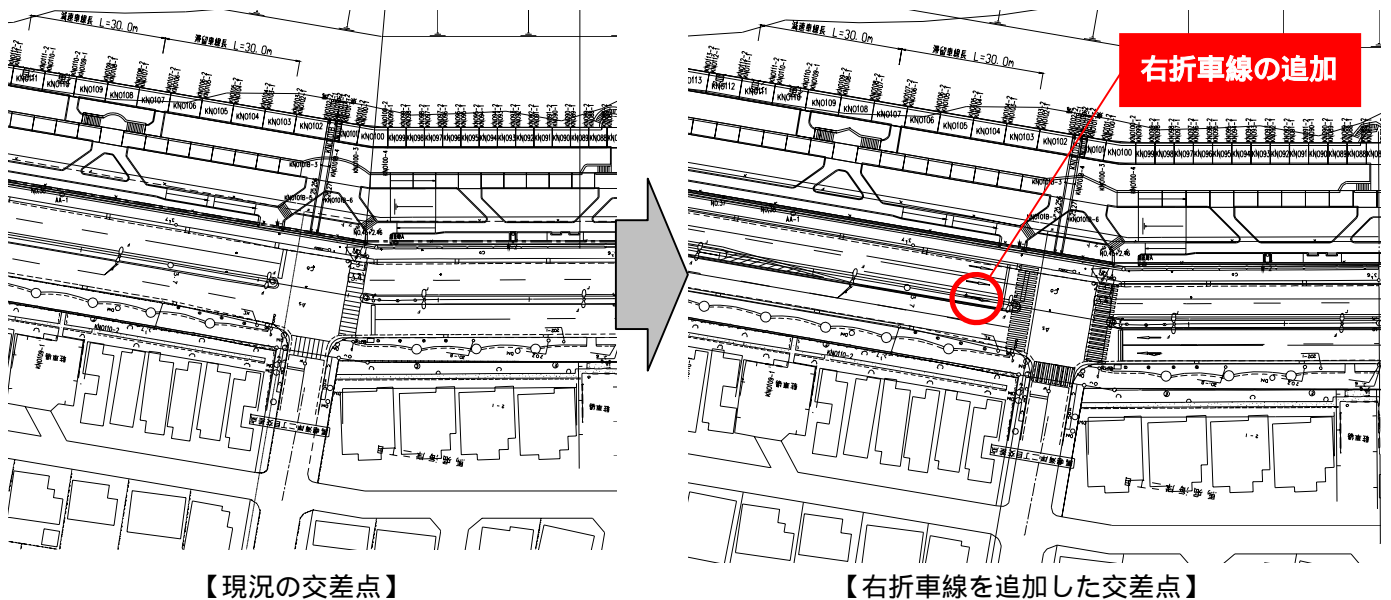
(1) 交差点の改良

検討対象の1.8km区間にある交差点は、現在、右折車線がない。環境整備にあわせ、交差点の安全性向上の観点から、右折車線を設ける。

(2) 道路の幅員

中央分離帯は、高木の植栽時における建築限界の確保および右折車線の追加を考慮し、中央分離帯は3.5mに拡幅する。ちなみに、現在、カナリーヤシが植栽されている横須賀海岸通りの中央分離帯の幅も3.5mである。

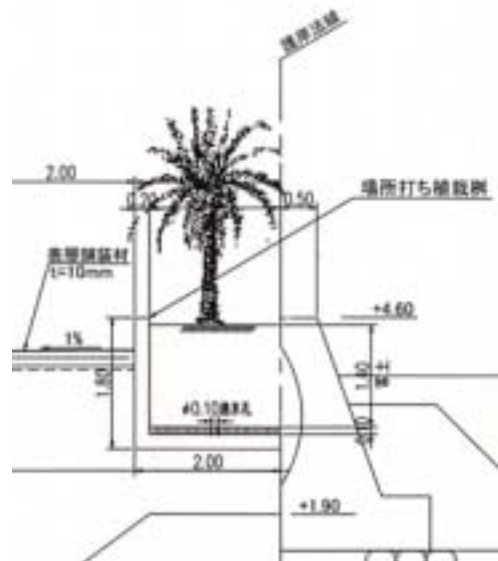
住宅側と海岸側の歩道は、現在の機能を維持する幅員を確保する。



1.2 高潮対策事業

(1) 植栽樹の形状

植栽樹の土壌部分は幅1.8m、深さ1.4mで、道路に平行に細長い形状である。高潮対策機能として透水性を確保するためにこの大きさに制限されている。すでに今年度から上部工の施工がはじまっており、本検討では植栽樹の形状や配置の変更は考慮しない。



(2) 護岸上部工の利用について

上部工は、高潮対策機能として透水性を確保する観点から、機能性を阻害する施設整備を伴う広場等の利用は考慮しない。

1.3 環境整備における市民参加について

馬堀海岸地区のみなさまをはじめとする環境整備への市民参加として、国道16号の植栽帯および高潮対策事業地の植栽樹について、花壇としての利用等の要望があれば、管理方法を考慮のうえ植栽計画に反映する。

2. 樹種の選定について

馬堀海岸において樹種を選定する際の第一条件は、耐潮性(海からの強い潮風に耐えられる性質)に優れていることである。耐潮性を考慮した樹種としては、ヤシ類とクロマツ、タブノキが候補としてあげられる。ヤシ類は、馬堀海岸周辺の海岸付近における植栽実績を鑑みてカナリーヤシ、ワシントンヤシが候補としてあげられる。

候補となる各樹種の特徴を以下に示す。



カナリーヤシ (フェニックス)

西アフリカ産のヤシ類で高さは10mになります。寒さにも比較的耐えられ、関東以西の観光地などでよく植えられています。



ワシントンヤシ

北アメリカ南部原産のヤシ類で高さは20mになります。寒さにも比較的耐えられ、街路樹や公園樹としてよく植えられています。



クロマツ

針葉樹で高さは30mになります。近隣の海岸沿いに見られ、防風用としても各地でよく植えられています。



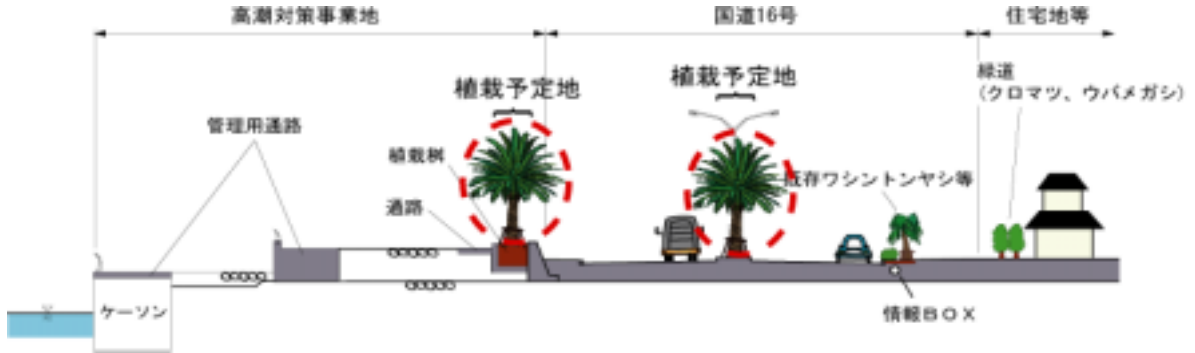
タブノキ

クスノキ科の常緑広葉樹で高さは20mになります。近隣の樹林に普通に見られ海岸沿いにも多く生育しています。花は地味ですが多くの昆虫が訪れます。

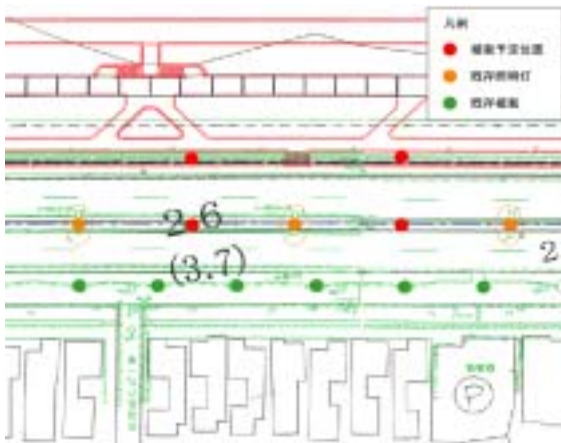
3. 樹木の配置について

馬堀海岸における樹木の配置は、国道 16 号の中央分離帯と国道 16 号に面した高潮対策事業地で検討する。

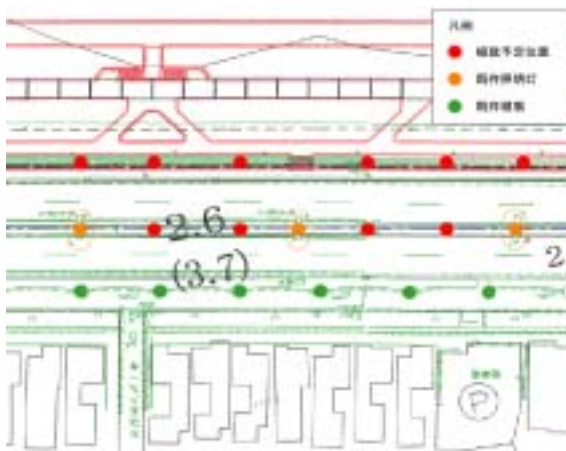
樹木の平面構成は、間隔を空ける疎の状態（中央分離帯の照明灯と照明灯の間に 1 本、約 30m 間隔）と、やや密の状態（中央分離帯の照明灯と照明灯の間に 2 本、約 10m 間隔）の 2 パターンで検討する。



植栽する樹木の断面構成



間隔を空けて植える



やや密に植える

植栽する樹木の平面構成（左）と植栽イメージ

4. 樹種とその配置（案）について

中央分離帯と高潮対策事業地の2箇所に高木を植栽する場合、4種の樹木を疎・密2パターンの配置で組み合わせることが考えられる。この場合、単純には、「中央分離帯4種×高潮対策事業地4種×粗・密2パターン=計32パターン」の組み合わせがある。

ただし、高さ4.7mの建築限界を考慮すると、中央分離帯における樹種は枝下の空間が確保できるカナリーヤシとワシントンヤシが望ましい。そこで、中央分離帯の樹種はカナリーヤシ、ワシントンヤシの2種として、高潮対策事業地にカナリーヤシ、ワシントンヤシ、クロマツ、タブノキの4種を組み合わせると検討する。この場合、「中央分離帯2種×高潮対策事業地4種×粗・密2パターン=16パターン」の検討となる。

植栽間隔を密にした場合の樹種の組み合わせイメージを下図に示す。



* 参考：試験植栽

検討会で決定した樹種については、現地における試験植栽を行って環境への適応性の検証を検討する。

1．植栽場所

植栽場所は、馬堀海岸付近、または、これに近い環境にある周辺海岸とする。

2．植栽時期

決定した樹種の植栽適期とする。

なお、候補樹木4種の植栽適期は以下のとおりである。

- ・ カナリーヤシ：3～5月
- ・ ワシントンヤシ：3～7月
- ・ クロマツ：2～4月
- ・ タブノキ：6～7月

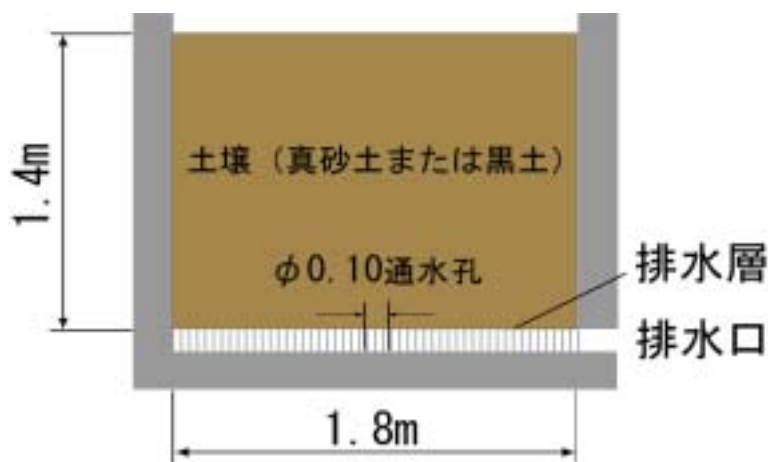
3．植栽木の大きさ

試験植栽の植栽木は、土壌部分で幅1.8m、深さ1.4mとする。

ちなみに、浅根性高木が通常の維持管理だけで生育可能な土厚は0.9m以上、深根性高木の土厚は1.5m以上といわれている。候補樹木4種のうち、浅根性高木はカナリーヤシとワシントンヤシ、深根性高木はクロマツ、浅根性高木と深根性高木の間中型はタブノキで、クロマツの場合にやや土厚が不足することになる。

4．土壌

植物の生育基盤として、カナリーヤシ、ワシントンヤシの場合は真砂土、クロマツ、タブノキの場合は黒土とする。



植栽木の構造断面

5．追跡調査

植栽後は1年程度の追跡調査を行い、環境への適応性を確認する。

アンケート案について

1. アンケートの位置づけ

PIの一環としてアンケートを実施する。

オープンハウスによって得られた意見や要望にもとづきアンケートを再検討し、アンケートの結果はできるだけ尊重して、樹種と樹木の配置等の決定に反映する。

なお、事前にオープンハウスにおいて得た住民意見の傾向と、これらにもとづいて再検討したアンケートの質問内容は以下のとおりである。

オープンハウスで得られた意見の傾向	本アンケートで再検討した質問内容
馬堀海岸の緑づくりについて関心がある。	・ 中央分離帯と海岸護岸の樹種の組み合わせはどれが望ましいか？ ・ 樹木の配置はどれが望ましいか？
馬堀海岸に高い樹木は必要。	
馬堀海岸にはヤシ類などの樹木がふさわしい。	
道路などの緑の手入れに市民が参加することについて関心がある。	緑づくりに参加するとしたら、どのようなことに参加したいか？

2. アンケート対象

アンケートの対象は主に以下の地域の住民とする。また、市役所等にてアンケート用紙を置き、他地域の横須賀市民の意見・要望も解析することができるようにする。

- ・ 大津町1, 2丁目
- ・ 馬堀海岸1～4丁目
- ・ 馬堀町1～4丁目
- ・ 走水1丁目

3. アンケート時期

アンケートの実施時期は、第2回検討会后とする。

馬堀海岸の緑づくりに関するアンケート調査

ご協力をお願い

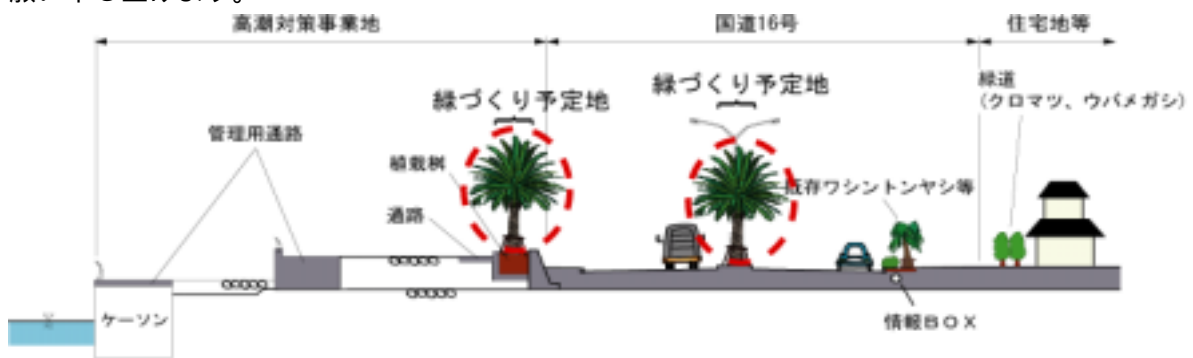
日頃より国道 16 号及び馬堀海岸の事業につきまして、いろいろとご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、この度、横須賀市馬堀海岸地区におきまして、国道 16 号と新たに整備する海岸護岸(高潮対策事業)を活用し横須賀市の新しい顔となるような並木などの緑づくり(緑陰道路プロジェクト)の検討に着手いたしました。

具体的には、計画区間に整備する街路や護岸の樹木に関して樹種や配置などを決定いたします。

今回の事業では、みなさまからのご意見、ご希望などをうかがいながら、地域にあった緑づくりを行うために、10月に行いましたオープンハウスに引き続き、アンケートを実施いたします。

ご多忙中恐れ入りますが、ご理解の上、アンケートにご回答いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



横須賀市馬堀海岸地区で緑づくりを行う区間(上)とその断面図

上図は横須賀市役所ホームページ掲載の図面を利用して作成

アンケート実施機関

国土交通省 横浜国道事務所 国土交通省 京浜港湾事務所 横須賀市

お問い合わせ先

横須賀市 土木部 幹線道路推進室 担当：戸田、大島

電話 (046)822-4000 (代表)

緑陰道路プロジェクトの概要

緑陰道路プロジェクトは、街路樹を極力^{せんてい}剪定しない管理について地域の方々にご理解いただき、積極的に受け入れていただける地区において、市民の協力をいただきながら、試行的に取り組んでいこうとするものです。

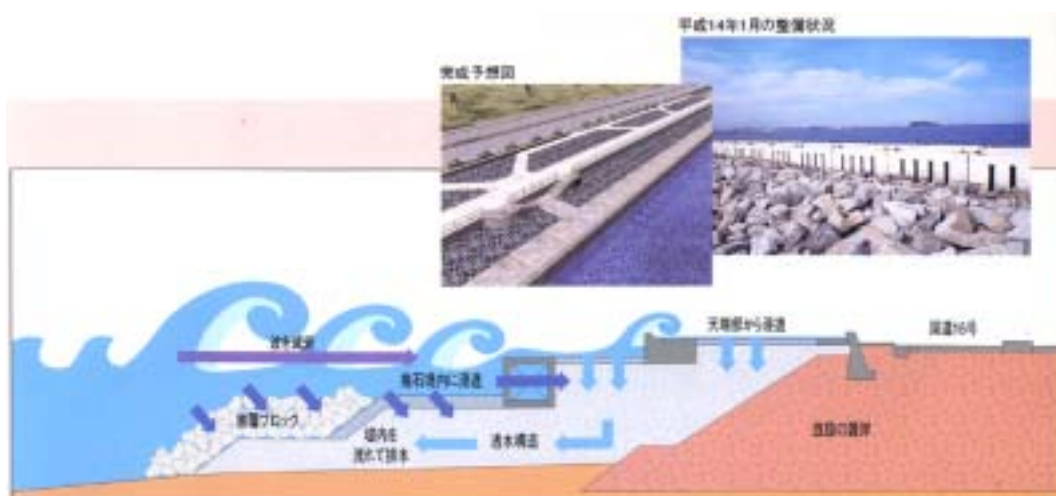


枝葉を極力^{せんてい}剪定せず、自然のあるがままの状態^{せんてい}で枝葉を広げた街路樹を有する緑陰道路は、地域の方々^{せんてい}にうるおいを与え、地域の個性を活かした親しみが持てる都市の顔として誇れる空間となることでしょう。

本プロジェクトのモデル地区の募集により、横須賀市馬堀海岸地区の国道16号は、モデル地区のひとつに指定されました。

高潮対策事業の概要

横須賀港馬堀海岸の護岸は昭和44年に築造されましたが、長年の波浪による老朽化の上、平成7・8年の台風による高潮のため、背後の住宅地や国道が大きな被害を受けました。護岸背後は平坦な地形の上、国道16号をはさみ海岸沿いの地域において約2,700世帯、8,000余名の人々が暮らしています。そこで、高潮や高波から多くの市民の生活と財産を守るため、「馬堀海岸高潮対策事業」が計画・着工されました。



記入上のお願い

記入方法は、別添の回答用紙にあてはまる番号を記入したり、文章を記入したりして下さい。

記入される方は、ご家族のうち 15歳以上の方であればどなたでも結構です。ご家族の方で複数の方が回答なさる場合は、お手数ですが、回答用紙をコピーしてお答え下さい。

ご記入の際は鉛筆やボールペンなどではっきりとご記入下さい。

回答用紙の回収について

ご記入いただいた回答用紙は、添付の封筒に入れ、封をして、切手を貼らずに平成15年 月 日までにポストへ投函して下さい。

質問用紙

馬堀海岸に植える木（植栽）についてお聞かせ下さい。

馬堀海岸に植える木については、海から吹く潮風に耐えられるヤシ類やクロマツ、タブノキなどが適切であると考えられます。



カナリーヤシ（フェニックス）

西アフリカ産のヤシ類で高さは10mになります。寒さにも比較的耐えられ、関東以西の観光地などでよく植えられています。



ワシントンヤシ

北アメリカ南部原産のヤシ類で高さは20mになります。寒さにも比較的耐えられ、街路樹や公園樹としてよく植えられています。



クロマツ

針葉樹で高さは30mになります。近隣の海岸沿いに見られ、防風用としても各地でよく植えられています。



タブノキ

クスノキ科の常緑広葉樹で高さは20mになります。近隣の樹林に普通に見られ海岸沿いにも多く生育しています。花は地味ですが多くの昆虫が訪れます。

問1. 馬堀海岸に植える木の種類について質問します。道路の中心部分のスペース（手前の中央分離帯）と海岸護岸に植える木の組み合わせとしては、どれが望ましいでしょうか？ 番号1つを選んで下さい。ただし、中央分離帯には自動車通行への障害に配慮して、枝下の空間が確保できるヤシ類（カナリーヤシ、ワシントンヤシ）を植えるものとしてます。

中央分離帯が
カナリーヤシ
の場合



1. カナリーヤシ



2. ワシントンヤシ



3. クロマツ



4. タブノキ

中央分離帯が
ワシントンヤシ
の場合



5. カナリーヤシ



6. ワシントンヤシ



7. クロマツ



8. タブノキ

問2 . 植える木々の配置について、あなたの考えに最も近いと思われる番号1つを選んで下さい。



1. 間隔を空けて植える



2. やや密に植える

緑づくりへの住民参加についてお聞かせ下さい。

問3．最近の道路では、沿道住民の方々が自分たちの手で道路の緑をつくったり、育てたりする事例が増えてきています。このようなことに関心はありますでしょうか。あてはまる番号1つを選んで下さい。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1．たいへん関心がある | 2．少し関心がある |
| 3．関心がない | 4．わからない |

問4．問3の「1.」「2.」をご回答の方に質問します。緑づくりに参加するとしたら、どのようなことに参加したいですか。あてはまる番号を選んで下さい(複数回答可)。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1．植える植物の種類を考える | 2．植栽帯周辺の清掃、草刈りを行う |
| 3．植物を植える | 4．花壇などの手入れをする |
| 5．植えられた植物を利活用する | 6．その他() |

あなたのことをお聞きします。

問5．あなたの年齢についてあてはまる番号1つを選んで下さい。

- | | |
|---------|--------|
| 1．10歳代 | 2．20歳代 |
| 3．30歳代 | 4．40歳代 |
| 5．50歳代 | 6．60歳代 |
| 7．70歳以上 | |

問6．あなたの性別についてあてはまる番号1つを選んで下さい。

- | | |
|------|------|
| 1．男性 | 2．女性 |
|------|------|

問7．あなたがお住まいの場所についてあてはまる番号1つを選んで下さい。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1．大津町(1、2丁目) | 2．馬堀海岸(1～4丁目) |
| 3．馬堀町(1～4丁目) | 4．走水(1丁目) |
| 5．その他() | |

問 8 . その他、馬堀海岸の緑陰道路についての具体的なご意見がございましたら、自由なご意見をお聞かせ下さい。

ご協力ありがとうございました。



横須賀市 馬堀海岸地区

回答用紙

問 1	1 . ~ 8 . のいずれかの番号 1 つ ()
問 2	1 . ~ 2 . のいずれかの番号 1 つ ()
問 3	1 . ~ 4 . のいずれかの番号 1 つ ()
問 4	1 . ~ 6 . のいずれかの番号 (複数回答可) ()
	6 . の場合の回答 ()
問 5	1 . ~ 7 . のいずれかの番号 1 つ ()
問 6	1 . ~ 2 . のいずれかの番号 1 つ ()
問 7	1 . ~ 5 . のいずれかの番号 1 つ ()
	5 . の場合の回答 ()
問 8	

馬堀海岸地区環境整備検討会 工程表

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	摘要
樹種選定・配置計画の検討	樹種・配置検討 (整備案作成)			樹種・配置検討 (検討会結果を受けて)					試験施工 H16 予定
景観検討	資料収集等	CG作成・景観シミュレーション							
オープンハウスの開催			10/17,18						
アンケート調査・解析			準備	配布	回収・解析				
進捗状況のお知らせ(市広報誌など)			オープンハウス 配布等				市広報		
ホームページ作成			準備	開設	更新		更新		
事業パンフレット作成								検討会終了 後配布予定	
検討会の開催	第1回検討会 8/28			第2回検討会 11/4		第3回検討会 1月			

第1回 検討会 議事

- ・ 検討会の設置
- ・ 検討の進め方
- ・ アンケート調査の実施について
- ・ 現地視察

第2回 検討会 議事

- ・ 検討会の進め方
- ・ 整備案の中間報告
(整備方針、樹種・配置案)
- ・ アンケート内容について
- ・ 植栽の試験施工について

第3回 検討会議事(予定)

- ・ アンケート結果について
- ・ 整備案の決定
- ・ 今後の進め方
(事業工程、維持管理等)